

多羅尾代官陣屋跡 秋季公開のお知らせ

多羅尾代官陣屋跡は江戸時代を通じて世襲で信楽代官を勤めた多羅尾氏の居館跡です。多羅尾氏は元々、名門貴族近衛家の信楽荘の荘官（荘園を管理する現地代官）として活躍し、次第に在地領主として力を蓄えました。戦国期にはNHK大河ドラマ「関原の家康」のなかで多羅尾光俊の拠点として登場した小川城を含む信楽地域南部から山城方面にかけて勢力を持っていました。



▲下段から上段（主屋跡）への入り口

その後、多羅尾氏は豊臣秀吉に付き従いますが、豊臣秀次の自刃に連座して改易されます。江戸幕府が開かれると、本能寺の変の際に家康の甲賀・伊賀越えを助けた功績が認められ、光俊と子息が旗本に取り立てられます。慶長5（1600）年には光太（光俊の子）が信楽に帰還し、初代信楽代官に任じられました。

陣屋跡は記録では「信楽役所」「信楽陣屋」とも呼ばれ、屋敷兼信楽代官所としての機能がありました。陣屋跡を囲むように周辺の山上には砦跡が複数存在しており、中世以来の多羅尾氏の本拠地であったと考えられます。現存する建物はありませんが、石垣や庭園跡、井戸を見ることができます。11月初旬には敷地内のイロハモミジが一斉に紅葉を迎え、見る人の目を楽しませてくれます。

秋季公開期間
11月30日（木）まで
9時～17時
自由に見学できます

問合せ 歴史文化財課 埋蔵文化財係 TEL69-2251 FAX69-2293
見学の問合せ 多羅尾地域市民センター TEL85-0001



みんなの図書館

10月15日～
11月14日まで
の行事予定

行事名	内容	開催日	時間	場所
対面朗読	対面朗読 *事前予約要	10月20日(金) 11月 3日(金・祝)	13時30分～ 15時30分	甲南図書交流館
ギャラリー	甲南・幼年消防クラブ「しょうぼうの絵」作品展	10月28日(土)～11月17日(金)		甲南図書交流館
	甲賀・幼年消防クラブ「しょうぼうの絵」作品展	10月28日(土)～11月15日(水)		甲賀図書情報館
	多羅尾小学校第5回オペレッタの衣装展	11月5日(日)まで		信楽図書館
	南北墨画会 山ゆり作品展	11月10日(金)～12月3日(日)		信楽図書館
その他	エコプロジェクト～本・雑誌をお譲りします～	10月28日(土)～11月12日(日)		甲南図書交流館
		11月4日(土)～11月26日(日)		信楽図書館

臨時休館 10月16日(月)～10月22日(日) 水口図書館(蔵書点検のため)
11月5日(日) 土山図書館(あいの土山マラソン開催のため)
11月9日(木) 市内すべての図書館(図書館システム点検のため)

問合せ申込み
●水口図書館 tel 63-7400 fax 63-4737
●土山図書館 tel 66-1056 fax 66-1067
●甲賀図書情報館 tel 88-7246 fax 88-7005
●甲南図書交流館 tel 86-1504 fax 86-1505
●信楽図書館 tel 82-0320 fax 82-3921

休館日閉館日
木・金・第3水曜日
月・火・第4金曜日
木・金・第4水曜日
月・火・第4水曜日
月・火・第4木曜日

図書館の詳細情報は左記または甲賀市図書館ホームページまで
https://lib.city.koka.lg.jp



共生社会の実現を！

個性を理解し、尊重しあえる社会に向けて

意思疎通支援者は、聴覚や言語機能、視覚、盲ろう、高次脳機能などの障がいにより、意思疎通に支障がある障がい者等との意思疎通を支援する人のことです。

市では、聴覚障がい者の意思疎通支援や社会参加の促進を図るため、手話ボランティアを養成する「手話奉仕員養成講座」を開催しています。この講座は、前期課程、後期課程を隔年で開講します。よって全課程を修了するには2年度を要します。また、昨年度は技能の定着を強化するため、任意課程となる「手話フォローアップ講座」を新設しました。今冬には「手話ステップアップ講座」を新設する予定です。

令和6年度前期講座の参加募集は本紙令和6年4月1日号または5月1日号でお知らせします。ぜひ、ご参加ください。



▲「手話奉仕員養成講座」受講の様子

講座名称	内容	受講資格	備考
前期講座	入門23回	市内未経験者等	必修
フォローアップ講座	復習10回	前期修了者	
後期講座	基礎26回	前期修了者	必修
ステップアップ講座	復習10回	後期修了者	

問合せ 障がい福祉課 TEL69-2161 FAX63-4085

vol.9

手話奉仕員養成講座